

教育目標 よい頭 よい躰 強い体

どの子ども輝き
笑顔いっぱい

とねがわより

春のような
優しい心で



令和5年4月

ご進級・ご入園おめでとうございます

園長 笛木 哲

季節が巡り春がやってきました。園庭の桜の木の散り忘れたひとひらの花びらが風に舞っています。目にまぶしい芝生の緑が、子供たちの登園を今か今かと待っています。

暖かな日差しに包まれた春のよき日に41名の新入園児を迎え、全園児148名、教職員27名で令和5年度のとねがわ幼稚園がスタートします。一日千秋の思いで今日の出会いを楽しみにしていた子供たちと保育者の織りなす一年は、どんな花を咲かせてくれることでしょうか。笑顔いっぱいに躍動する子供たちの姿をご期待ください。

＜とねがわ幼稚園の教育について＞



幼児期の教育は、生涯にわたる人格の基礎を培うととても大切なものです。とねがわ幼稚園は「よい頭」「よい躰」「強い体」の教育目標のもと、多様な個性をもつ子供一人ひとりを大切にしながら集団生活の場で、心身共に健康で人間性豊かな自立した人間を育成します。家庭と幼稚園とが信頼し合い、それぞれの役割を果たすことで、子供一人ひとりが輝きを増すはずで、本年度もご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

＜4月の保育について＞ **初めての集団生活 久しぶりの幼稚園 不安があるのは当たり前**

4月は、「環境に慣れる」ことを主眼に保育を進めてまいります。教室も担任も替わります。共に過ごす仲間が違います。初めての集団生活を体験する園児もいます。まずは、環境を受け入れ、自分の居場所を見つけることが大切です。保育者にとっては生まれた環境、個性の違う園児一人ひとりを理解する大切な時でもあります。

保護者の皆様は、幼稚園を信頼し、笑顔で園児を送り出し、笑顔で園児を出迎えてください。時には「幼稚園に行きたくない」と駄々をこねることがあるかもしれません。数日で笑顔で登園できる子がいる一方で、幼稚園拒否が長い時間続く子もいます。でもご安心ください。幼稚園では、不安な気持ちを抱えているお子さんの気持ちをしっかりと受け止め、とびきりの笑顔でお預かりします。

＜職員の異動について＞



年度の終わり、年度の初めは、あまたの別れと出会いが織りなす人情の機微に触れる機会の多い季節です。それが人を成長させ、豊かにします。3月31日をもって本澤加奈恵教諭、鈴木侑紀教諭(旧姓;戸口、任用形態の変更、一学期の間勤務)、新井久美子補助員(4月まで勤務)、筋野補助員、野村補助員、菅野美和預かり保育担当が退職し、古川明日香教諭、本間彩花教諭が新たに職に就きます。退職者への皆様からいただいたご厚意に深く感謝すると共に、新採用職員へもご支援・ご協力をお願いいたします。